

# 発言通告書（総括表）

平成31年第1回定例会 一般質問

| No. | 発言者          | 発言事項   | 発言要旨  | 答弁を<br>求める者               |
|-----|--------------|--|---|---------------------------|
| 1   | 米田議員<br>(公明) | 病後児保育について<br><br>屋内喫煙所設置助成について<br><br>太陽光パネルについて | 区内4箇所では病後児保育を行っている。<br>時期にもよるが、定員オーバーとなることが多く、利用できない時がある。他自治体では民間の病院と連携しながら病児・病後児保育しているところがある。そこで本区も民間の病院と連携し、病児・病後児保育施設の開設をしてはどうか。<br><br>区でも屋内喫煙所設置数100箇所の実現に向け努力しているが中々進まない。我が党の聞き取り調査では屋内喫煙所を設置することに対し、様々なご意見や不安があることを伺った。そこで新たに喫煙所を設置する方に対し、都の助成を活用するなど様々な補助を活用しながら積極的に推進してはどうか。<br><br>太陽光パネルの火災が問題となっているとの報道があった。本区も多くのビルなどに太陽光パネルが設置されている。そこで区として太陽光パネルを設置しているところに一斉点検を呼びかけるなどの安全対策をしてはどうか。 | 区 長<br>教 育 長<br>関 係 理 事 者 |
| 2   | 永田議員<br>(自民) | 危機管理対策について                                       | 本区では皇位継承に伴う国事行為、東京2020五輪大会が行われる。世界的に注目を集める行事はテロの標的になりやすい。テロ対策では各機関の連携強化、避難実施要領といった広域的な施策が必要になる。自然災害対策では避難所の自主電源の整備等、具体的な計画実行を求める。   | 区 長<br>関 係 理 事 者          |
| 3   | 大坂議員<br>(自民) | ・ロストジェネレーション問題<br>について<br><br>・商工振興施策について        | ・就職氷河期に就職活動を行った世代が40歳前後となっている。いわゆるロストジェネレーションの世代を取り巻くこれからの課題について。<br><br>・これからの中小企業支援施策について。  | 区 長<br>関 係 理 事 者          |
| 4   | 池田議員<br>(自民) | ・次世代育成支援の拡充を求め<br>て<br><br>・特色ある食育の推進            | ・弱視矯正や中等度難聴児などへの支援の輪を広げてはどうか<br>・千代田の子どもたちのための、生まれてから大人まで切れ目のない一括した情報管理を確立する取り組みを<br><br>・子どもたちの孤食を解消する視点からの多世代交流の環境作りが必要ではないか<br>・食品ロスの削減への取り組みなど千代田区ならではの特色を活かし食育の推進を図ってはどうか  | 区 長<br>教 育 長<br>関 係 理 事 者 |

# 発言通告書（総括表）

平成31年第1回定例会 一般質問

| No. | 発言者          | 発言事項   | 発言要旨   | 答弁を<br>求める者               |
|-----|--------------|--|--|---------------------------|
| 5   | 内田議員<br>(自民) | <p>1. 安心・安全に配慮した街づくりについて</p> <p>2. 路上障害物の課題と対策について</p> <p>3. マンション管理の現状と課題について</p> <p>4. 子ども達の教育環境について</p>       | <p>1-1. 首都高速高架橋の撤去と電線類の地中化</p> <p>2-1. 実効性の高い路上障害物対策</p> <p>3-1. マンション管理の適正化推進条例と実態に即した支援策</p> <p>4-1. 指定校変更の基準見直し</p>   | 区 長<br>教 育 長<br>関 係 理 事 者 |
| 6   | 小枝議員<br>(声)  | <p>1、都市計画マスタープラン改定にあたり、「リノベーション型まちづくり」推進について考え方を伺う</p> <p>2、東京文化資源会議との連携はどのように</p> <p>3、文化財保護の考え方と取り組みについて伺う</p> | <p>1、この20年間都心千代田のまちづくりについて、何が成果で、何が不十分だったのか、現状について包括的認識を問う。量的な開発に傾注し、エリアの質をいかに上げるか、とりわけ地域資源を丁寧につなぎ再生させる手法や視点が不足していなかったか。</p> <p>2、2003年「千代田 SOHO まちづくり委員会」において提言された中小ビル支援の方法や千代田発「家守塾」の考え方が全国に広がっている。次の20年間、神田活性化とエリアマネジメントの取り組みに積極的に位置づけてはどうか。</p> <p>3、都市経営、景観、防災、交通、資金調達、相続税・固定資産税負担や法律面でのネットワーク、有効な技術支援のあり方など、総合的に検証するテーブルを作ることが必要ではないか。</p> <p>2012年ロンドンオリンピックパラリンピックでは、スポーツの祭典と同時に都市文化の祭典として盛り上がった。「東京文化資源会議」もアーツ3331等が取り組む「東京ビエンナーレ2020」も文化庁や多くのデベロッパーも一緒に取り組んでいる。千代田区としてのかかわりや認識はいかがか。</p> | 区 長<br>教 育 長<br>関 係 理 事 者 |

# 発言通告書（総括表）

平成31年第1回定例会 一般質問

| No. | 発言者          | 発言事項  | 発言要旨   | 答弁を<br>求める者             |
|-----|--------------|---|--|-------------------------|
| 7   | 桜井議員<br>(自民) | ○障害者福祉施策について  | ○千代田区の障害者福祉を充実させるため区長の基本的な姿勢を問う<br>○精神障害者が悩みを打ち明け相談にのって頂ける『障害者よろず相談モフカ』では主にもどのような相談が多いのか、また、それを受けて区はどのように施策に反映しようと考えているのか<br>○今後の新たな福祉施設整備について<br>○2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機に本区の身体、知的、精神 三障がいへの今後の取り組みについて区長の考えを問う  | 区 長<br>関係 理事 者          |
| 8   | 飯島議員<br>(共産) | 1) 児童相談所開設について<br><br>2) 国民健康保険料について<br><br>3) 高齢者の医療費の窓口負担軽減について | 子どもの虐待事件などで、児童相談所の役割、重要性の認識が高くなっている。<br>区の開設スケジュール、及び準備等の進捗状況を問う<br><br>国保料軽減について区は一定の努力を行っているが、他の医療保険料なみの負担にするため、子どもの均等割の軽減を行うなどの改善を求める。<br><br>後期高齢者医療保険料の軽減措置が段階的に廃止になり、高齢者の経済負担が重くなる。<br>医療費窓口負担の軽減に向けた検討を求める  | 区 長<br>教 育 長<br>関係 理事 者 |
| 9   | 牛尾議員<br>(共産) | 幼児教育無償化について<br><br>認可保育園待機児問題について<br><br>保育園での保育士増員について           | ◆幼児教育の無償化は子育て世代の強い要望である。幼児教育無償化について、保育園の副食費の保護者負担についての無償化や0～2歳児についての施策などを問う。<br><br>◆2019年度の認可保育園入園希望者は18年度より60人増（第1次）。特に需要が高い0～2歳児の対策をどうするのか区の施策を問う。<br><br>◆会計年度任用職員制度を前に、保育士が働きやすい環境のためにも段階的に区立保育園の正規保育士を増やしていく必要があると思うが区の認識を問う。<br>また、保育士確保するための対策などを問う。 | 区 長<br>教 育 長<br>関係 理事 者 |

# 発言通告書（総括表）

平成31年第1回定例会 一般質問

| No. | 発言者            | 発言事項   | 発言要旨  | 答弁を<br>求める者               |
|-----|----------------|--|---|---------------------------|
| 10  | 林議員<br>(千代田)   | <p>「人生100年時代」の制度設計</p> <p>区立学校の校外学習と東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会</p> <p>教育と文化のまち千代田区宣言</p> | <p>総合窓口ワンストップの成果<br/>相談機能の制度設計とフレイル対策<br/>ときどき入院、ほぼ在宅</p> <p>かけがえのない経験や体験の機会を</p> <p>昭和59年3月15日の宣言から現在までの成果と課題<br/>千代田区の「文化力」</p>   | 区 長<br>教 育 長<br>関 係 理 事 者 |
| 11  | はやお議員<br>(千代田) | <p>1. 教育的視点での文化財の現状と課題について</p> <p>2. 本区が取組む文化事業の総合的な戦略とビジョンについて</p>                    | <p>本区で行っている文化財に関する事業について様々な事業を行っているが、「多額の経費がかかっているもの」「計画通り進捗していないもの」「課題整理がそのままになっているもの」が散見している。そこで、</p> <p>(1) 外濠公園総合グラウンド整備の一部改修工事を踏まえた課題について問う</p> <p>(2) 契約変更に伴い国指定史跡常盤橋門跡常磐橋復旧工事は本区単独経費になるが教育的視点や観光等の連携を含めた本区の考えを問う</p> <p>(3) 文化財の保護に関する事務について、区長部局に補助執行をしたがその目的が達成されているか、又教育委員会の立場と役割をどう果たしてきたか問う。等</p> <p>文化施策に関する本区の戦略が見えない状況である。つまり、事業実施までの意思決定や手順手続きが不明確な為、事業のコンセプトが不明である。そこで、</p> <p>(1) アートスクエア構想の拠点（アーツ3331）について考え方を問う</p> <p>(2) 「教育と文化のまち千代田区宣言」の観点から、また2020オリンピック・パラリンピック開催を迎えるに当たって今後本区が取組む文化事業の考え方・位置づけ（広義的）を問う。等</p> | 区 長<br>教 育 長<br>関 係 理 事 者 |

# 発言通告書（総括表）

平成31年第1回定例会 一般質問

| No. | 発言者          | 発言事項   | 発言要旨   | 答弁を<br>求める者               |
|-----|--------------|--|--|---------------------------|
| 12  | 岩佐議員<br>(紡憲) | 1、障がいのある方の、超短時間勤務を可能とする仕組みづくりを。<br><br>2、子どもの参画について<br><br>3、町会の活動支援について | 障がいとの関係で週 20 時間以上の就労が困難な人は多くいるが、障がい者雇用の法定雇用率が週 20 時間以上勤務できる人を対象にしていることから就労を希望しているにも関わらず一般就労が叶わない。<br>超短時間雇用に注目し、多様な働き方ができる仕組みづくりをしてはどうか。<br><br>現在、区の参画と協働の手続きに子どもの存在は想定されていない。区政やまちづくりに、未来を一番持っている子どもたちの意見も取り入れるべきではないか。子どもの参画について問う。<br><br>町会員の高齢化や担い手不足などの課題があるなか、多様化する行政サービスへの協力としての町会の仕事は増える一方である。町会と行政との関わりを網羅した活動運営マニュアルを作成し、円滑な運営や、継続的な活動を支援してはどうか。 | 区 長<br>教 育 長<br>関 係 理 事 者 |
| 13  | 岩田議員<br>(立憲) | 番町の街並みと高層建築物について<br><br>避難所の運営について                                       | 番町における高層建築物の弊害とその周辺問題について<br><br>避難所における今後の改善点について   | 区 長<br>教 育 長<br>関 係 理 事 者 |